

夢舞台サスティナブル・パーク

淡路「花博跡地」に本社、工場を移転

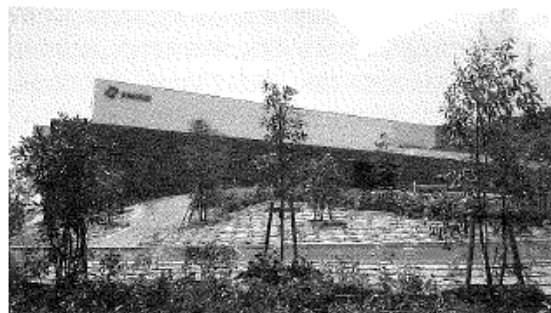
プライミクス株式会社

大阪市福島区に本社を置き、高速攪拌機を製造販売するプライミクス(株)(代表取締役社長:古市 尚)では、2013年6月3日から淡路島新工場建設プロジェクトを推進し、300年先を見据えた職住共存的次世代型ワーク・ライフ・スタイルを実現のため、同社本社及び工場を兵庫県淡路花博跡地の夢舞台サスティナブル・パークに移転する。新工場は7月末竣工、8月17日(月)より業務開始予定だ。

同社は、創業間もないころから利用している本社所在地(750坪)の工場のほか、埼玉県川越市に第2工場(850坪)を所有しているが、本社工場はスペースの制約と老朽化、第2工場はマネジメントの非効率が課題となっていた。特に2004年からは中国上海市に海外工場も展開しているため、国内2工場を集約し、業務の効率化を図るとともに、本社を移転し、設備、規模を一新してさらなる発展を目指すことを計画した。新社屋及び工場の候補地を大阪府、奈良県、三重県、兵庫県として各地で視察を重ねた結果、現本社所在地から約58kmに位置する淡路花博跡地が、阪神間に住む社員が多い同社の移転地として最適な場所であると判断。同社の事業が再生可能エネルギーなど環境問題に深く関与していることから、サスティナブルな企業姿勢を根幹として環境マネジメントシステムを継続的に改善していく上で適した製造設備を整備する。また、新社屋も300年先を見据えた建屋をベースに同社の環境方針に合致した先進性のある建築、設備が計画された。加えてソフト面においても、職場と住居が共存した新しいワークスタイルと、自然を楽しむことができる暮らしを実現したいと考えている。

これらの考えの下に、淡路市と数年にわたり協議を重ねてきた結果、両者がWIN-WINの関係になれることを確信し、当該エリアを「夢舞台サスティナブル・パーク」と命名し、今後この考えに共感する企業をプライミクス(株)と淡路市で誘致していく方針である。

大阪湾に面し海を一望することができ食料自給率も高いこの地は、自然環境も申し分なく、エコロジカルで持続可能な企業の「あるべき姿」を実現できる土地だと



新工場外観

いう確信を得るに至って今回の計画が進められている。

■本社、研究所、工場の概要

所在地:兵庫県淡路市夢舞台1番38

アクセス:高速バスの場合―神戸三宮駅、舞子駅から聖隷淡路病院前で下車(三宮から約40分)、車の場合―淡路ICから5分

建坪5,000㎡の工場を建設し、本社機能、オフィスエリアも併設される。全体の建築面積は8,192㎡。太陽光パネルの設置など、環境に配慮し自然に溶け込んだ建築物となっている。エントランスアプローチの緑地帯には、将来ホテルが生育することを目標としたビオトープが設置される。工場の南西の壁面にはクライミング・ウォール、その横にはテニスコート、バスケットコートの設置が予定されている。「夢舞台リビング」(Work Hard, Play Hard, Eat Well, Live Well)のコンセプトの下、社員食堂や杜宅、寮などの付帯施設も充実したものとなっている。

【建築計画】

- ・B1床面積:907.34㎡(企業ミュージアム、ミーティングルームなど)
- ・1F床面積:5614.85㎡(オフィス、工場、エントランスなど)
- ・2F床面積:1670.20㎡(食堂、機械室など)
- 合計:8192.39㎡